

好奇心いっぱいの子どもたちへ

知識も経験も少ない子どもたちにとって、まわりの世界は不思議なことがいっぱい。これはなに？あれはなに？どうしてこうなるの？と質問攻めにされたことはありませんか？そんな子どもたちの好奇心を少しでも満足させられるように、知識の本のおすすめリストを作成しました。子どもたちと一緒に楽しんでください。

🌀 おはなし会のご案内 🌀



第1日曜日と第3土曜日の午前11時00分からと、午後2時30分から、おはなし会を開催しています。午前は幼児向け、午後は小学生向けです。絵本の読み聞かせ、紙芝居、ストーリーテリングなどを行っています。一緒に楽しい時を過ごしましょう。

愛知県図書館 児童図書室 TEL 052-212-2323

◆開館時間 … 火曜～日曜 午前10時～午後6時

◆休館日 … 月曜・毎月第2木曜日

※その日が祝日(振替休日)に当たるときは開館、次の平日に休館
年未年始・特別整理期間

知識の本 幼児向け

愛知県図書館 児童図書室

令和5年1月

かず・あそび



かず
西内久典ぶん
安野光雅え
福音館書店 2003.4

昔話の絵本の棚

はなはいくつある？かたほうのてのゆびのかずとおなじだね。ほしのとがったさきのかずもおなじだよ。おやゆびをおると、かざぐるまのはねのかずとおなじ。おなじかずのもの、ほかにはなにがあるかな？ゆびのかずとくらべてごらん。



しろいかみのサーカス
(ちいさなかがくのとも)
たにうちつねおさく
いちかわかつひろしやしん
福音館書店 2008.4

知識の絵本の棚

しろいかみをふたつにおったら、かみがたつた。なんまいもつかってくみたと、おうちができたよ！かみをきってひっぱると、のびるのびる！おりかたしだいでおもい石だってささえられるよ。かみっていろいろなことができるんだね。



かみひこうき
(はじめてであう科学絵本18)
小林実ぶん 林明子え
福音館書店 1976.4

知識の絵本の棚
(書庫にもあり)

いろいろなかたちのかみひこうき。どんなとびかたをするのかな。とがったひこうきはまっすぐとぶ。つばさのひろいひこうきは？つばめのはねのようにきったらどうなる？パイロットになったつもりでよくかんがえて、とばしてみよう。

しぜん



**シロナガスクジラより
大きいものっているの？**
(ふしぎだな？知らないこといっぱい)
ロバート・E・ウェルズさく
せなあいこやく
評論社 1999.4

知識の絵本の棚

地球上のいきもののなかでいちばん大きいのは、シロナガスクジラ。でも、この世で一番大きいものは？シロナガスクジラよりエベレスト山のほうが大きい。地球はそれよりもずっと大きい。くらべていくと、宇宙がどれだけ広いかがよくわかるよ。



**あしたのてんきははれ？
くもり？あめ？**
(かがくのとも傑作集)
野坂勇作さく 根本順吉監修
福音館書店 1997.5

知識の絵本の棚

テレビで天気よほうをみなくても、くもやおひさまやかぜのむきをよくみれば、あしたのてんきはあてることができるよ。ゆうやけぞら、ほしがちかちかまたたくぞら、おひさまがかさをかぶっているときなど、どんなてんきになるのかな？



しずくのほうけん
マリア・テルリコフスカさく
うちだりさこやく
福音館書店 1969.8

外国の絵本ーシ
(書庫にもあり)

バケツからとびだしたしずくがたびにでました。おひさまにてらされて、やせていったしずくは、そらへのぼってくもまでくと、あめになって地面にぎやくもどり。よるのさむさにこおってしまったしずくは…。水の性質をやさしく伝えます。

いさもの

これがほんとの大きさ!

(評論社の児童図書館
・絵本の部屋)

スティーブ・ジェンキンス作
佐藤見果夢訳
評論社 2008.3



知識絵本の棚

この本にのっているどうぶつの絵は、ほんものとおなじ大きさ。ワニの頭は3頁分もあるし、深い海のそこにすむダイオウイカは、かた目だけでも1頁に入りきれないほど。本当の大きさを知ったらきっとびっくりしますよ。

こいぬがうまれるよ

(かがくのほん)

ジョアンナ・コール文
ジェローム・ウェクスラー写真
つばいいくみ訳
福音館書店 1982.11



J645-コル

おとなりのいぬにあかちゃんがうまれたら、いっぴきもらうことになっているわたし。あかちゃんがうまれるところから、しっかりと歩けるようになり、わたしの犬になるまでを写真でくわしく紹介します。

すずめ

(だいすきしぜん どうぶつ)

唐沢孝一指導
内藤貞夫絵
フレーベル館 2008.9



知識絵本の棚

知らない人はいないと思うほど、町の中や家のまわりでよく見かけるすずめ。とても身近な鳥ですが、何を食べ、どこに巣をつくり、どんなたまごをうむのか知っていますか？すずめの暮らしや習性をやさしく教えてください。

にんじゃあまがえる

(しぜんにタッチ!)

松井孝爾監修
榎本功写真撮影
ひさかたチャイルド 2006.3



J487-マツ

小さくてきれいな緑色をしたあまがえる。かわいらしい姿をしていますが、意外にも、にんじやのようにすごい術をもっています。はっばがくれの術、いろがわりの術、くつつきの術など、ほかにもいろいろと写真で紹介しています。

あげは

(かがくのともし傑作集 4)

小林勇ぶん・え
福音館書店 1969.8



知識絵本の棚
(書庫にもあり)

なつのある日、あげはがはっばに小さなたまごをうみました。たまごからかえた幼虫は脱皮をくりかえして成長し、さなぎになり、羽化してりっばなちょうになります。実物の大きさも示しながら、大きな絵で育ちのようすがよくわかります。

クモのいと

(ふしぎいっぱい写真絵本 16)

新開孝写真・文
ポプラ社 2009.5



J485-シン

あめあがりのクモのすはとってもきれい。みずたまかざりがあみについて、きらきらしています。でも、あみは虫をつかまえるためのおそろしいわな。クモはどうやってあみをつくるのでしょうか。あみの形もいろいろありますよ。

しょくぶつ

たんぽぽ

(かがくのとも傑作集 14)

平山和子ぶん・え
北村四郎監修

福音館書店 1976.4



知識絵本の棚
(書庫にもあり)

はるになると、みちばたや公園などいろいろなところで花をさかしているたんぽぽ。花がおわるとわたげができ、わたげはかぜののってとんでいきます。たんぽぽの成長を順にそって絵でくわしく説明しています。

どんぐりころころ

(しぜんにタッチ!)

大久保茂徳監修
片野隆司写真撮影
ひさかたチャイルド
2007.9



J657-トン

夏から秋にかけて成長するどんぐり。大きくなって色づいていくようですが、ひと月ごとに写真で紹介されています。秋になると林の中は、木から落ちたどんぐりでいっぱい。そのどんぐりを食べようと、鳥や動物たちがやってきます。

バナナ

(だいすきしぜん たべもの)

天野實指導
斎藤雅緒絵
フレーベル館 2007.8



知識絵本の棚

みなみのあついでとこで育つバナナ。バナナがほかのくだものちがうところはどこでしょう。バナナは木なのか草なのか？どんなすがたで実がなるのかなど、バナナのひみつがわかります。おやつのはり方ものっていますよ。

からだ

みんなうんち

(かがくのとも傑作集 22)

五味太郎さく

福音館書店 1981.2



知識絵本の棚
(書庫にもあり)

どうぶつもさかなもとりもにんげんも、いきものはみんなうんちをします。かたちもいろいろ。うんちの仕方もちがっていますが、ものをたべていきているぼくたちは、みんなうんちをするんです。

はははのはなし

(かがくのとも傑作集 5)

加古里子ぶん・え

福音館書店 1972.3



知識絵本の棚
(書庫にもあり)

むしばがいたくてないている子は、はがなければいいのにとおもっているかもしれませんが、でも、はがないと、ごちそうもたべられないし、えいようもとれずに病気になってしまいます。どうすれば、むしばにならずにすむのでしょうか。

がぶりもぐもぐ!

(かがくとなかよし)

ミック・マニング作
ブリタ・グランストローム作

藤田千枝訳
岩波書店 1999.6



知識絵本の棚

地面から出てきたおいしいそうな芽をたべたのは、いもむし。そのいもむしをたべたのはキリギリス。そのキリギリスをクモがたべ、クモはトカゲにたべられて…。たべたりたべられたりという生きもののかんけいをやさしく説明しています。